

# 取扱い 説明書

SHIMANO

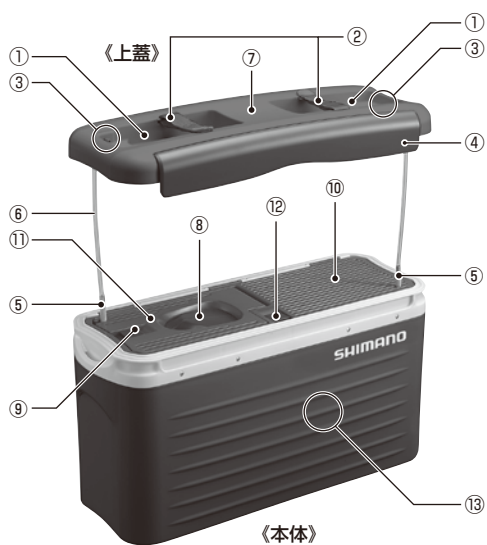
# LT-2000 オトリ缶R

(OC-012K)

※ご使用になる前に、この取扱い説明書を必ず良く読んで正しく使用してください。

## 仕様

### ■各部の名称



#### 〈上蓋〉

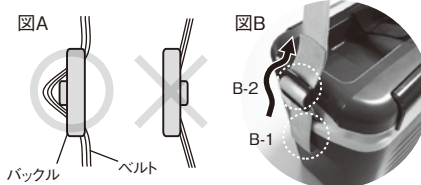
- ① エアーポンプ固定位置
- ② エアーポンプ固定ベルト
- ③ ホースジョイント部
- ④ 上ボタン
- ⑤ エアー噴出ストーン
- ⑥ エアーチューブ
- ⑦ エアー抜き穴

#### 〈本体〉

- ⑧ 魚入ロケット
- ⑨ 小ボタンロック部
- ⑩ 中ボタン
- ⑪ 小ボタン
- ⑫ 中ボタンロック部
- ⑬ 石載せリブ
- ⑭ パッド付きショルダーベルト
- ⑮ ベルトバックル
- ⑯ エアーポンプ用ホース2本

### ベルトの取り付けかた

- 付属のベルト両端にそれぞれベルトバックル(以下、バックル)を通します。通し方にご確認ください(図A)。
- ベルトを本体両側面にあるベルト穴に上から通し(図B-1)、再度、バックルに通します(図B-2)。
- バックル部の位置をスライドさせて、ベルトの長さを調整し、固定します。



### ■寸法

外寸	20×52×31.5 (B)	
重量	3.1 (O)	
容量	20 (R)	
主部材料	本体	PP樹脂
	上ボタン	ABS樹脂

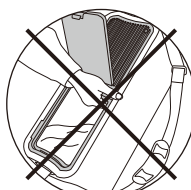
## 1 河川での使用方法

1) オトリの取り出しは小ボタン及び中ボタンを開くことで行えます。

- 注意 ●本製品に入った状態で小ボタン及び中ボタンを大きく開けると、鮎の習性により中のオトリが飛び出してくる場合がありますので、十分注意してください。

○小ボタンは2段階開閉式で、最小限の開閉を行えます。

- 注意 ●中ボタンからの取り出しの際には、中ボタンが全開となりますので、オトリの取り出しには、十分ご注意ください。  
●中ボタンを閉めた状態で、小ボタンを開き、本製品を持ち上げ、鮎タモに移す場合は、小ボタンを持って持ち上げないようにしてください。小ボタンが破損する恐れがあります。  
又、イラストのように小ボタンのヒンジ部を持って持ち上げることもお避け下さい。中ボタンが破損する恐れがあります。



※小ボタンのヒンジ部を持って持ち上げないでください。

2) オトリを取り出した後、なるべく早く小ボタン及び中ボタンを閉じてください。

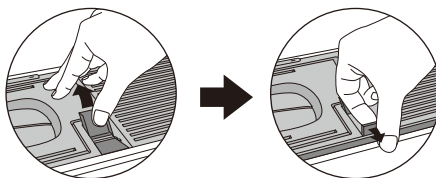
- 注意 ●小ボタン及び中ボタンを閉じる際には、指をはさまないように注意してください。

注意 ●小ボタン及び中ボタンを閉じた後、確実にロックをしてください。

○ロックした後誤って開くことを防ぐため、必ずロックカバーも閉じてください。

### ■ロック、ロックカバーのあけ方

※閉じる時は、逆の動作を行ってください。



ロック部のカバーをあげます。

ロックをはずしながらボタンを引上げます。

3) 上ボタンを取り外して河川へ沈めます。

- 注意 ●適度な水流の場所を選び、本製品を沈めてください。(下記4)の処置を施して本製品が流れない場所を選定してください。)  
●中ボタンのロック側が、水面側になるように沈めてください。  
●中ボタン側の通水部に川の流れが直接流れ込まないように置いてください。  
●沈める場所は、不意の増水や減水も想定し、慎重に選定してください。

仕様

河川での使用方法

移動時の使用方法

ご使用後のお手入れ

4) 本製品を河川に沈めるのと同時に、本体上に適度な石を乗せるなどして流失防止処置を行います。

- 注意 ●適度な重さの石を本体側面のリブ上に乗せることにより流失は防げますが、水流の強さに応じて、必要な場合は周囲を更に石で囲んでください。  
●上記の処置を行った後に、しばらく様子を見て、流れていく恐れがないことを確認してください。  
●本製品は樹脂製であるため、重い石を乗せ長時間放置しますと、本体にへこみが発生することがあります。

## 2 移動時のご使用方法

1) 上ボタンの凹部にエアーポンプ(別売り)をセットします。エアーポンプは2台までセットすることができます。

○エアーポンプをエアーポンプ固定ベルトで固定し、エアーポンプとホースジョイント部を付属品のホースでつないでください。

- 注意 ●上ボタンの2箇所凹部には、単一乾電池2本用のエアーポンプが収納できるような凹部寸法になっています。ご使用前に、サイズが適合するかどうかご確認ください。

2) 内部に水を注入します。

○オトリの数が多い場合、又、長時間移動を行う場合は、水量を多めに入れてください。

3) 本製品にオトリを入れた後、上ボタンをセットしてください。

○上ボタン裏側のエアー噴出ストーンを本体小ボタン、中ボタンのホース穴に差し込んでください。

- 注意 ●エアーホースが折れ曲がったり、上ボタンの間に挟まったりしないように十分ご注意ください。  
●エアーポンプをセットしたエアー噴出ストーンだけを差し込んでください。

4) エアーポンプを動作させてください。

○オトリの数が多い場合、又、長時間移動を行う場合は、エアーポンプを2台動作させますと、水中の溶存酸素量が増加し更に効果的です。オトリの数は少ないほど長時間の移動が可能になります。

使用上の注意

- 本製品に水を入れた状態で、横倒しにしますと水がしみ出します。必ず立てた状態で運搬し、車内で転倒しないように十分な配慮をお願いいたします。
- 本製品は密閉容器ではありませんので、ご使用状況によっては、水が漏れ出すことがあります。
- エアー抜き穴を塞がないでください。

## 3 ご使用後のお手入れ

1) 本体に付着した砂などを水で洗浄し、完全に取除いた後、上ボタンを取り付けてください。

- 注意 ●幼児の手の届く所に保管しないでください。

- 注意 ●特にロック部に砂が付着していると動作不良や破損の原因になりますので、十分洗浄してください。  
●本製品内に荷物を入れて持ち帰る場合、上ボタンを閉めますと内部の湿気で蒸らされた状態となり、収納荷物の品質を損なう場合がありますので、気温が高い場合は、上ボタンを閉めず本体が通気できる状態にしてください。  
●釣り以外にご使用しないでください。

2) 汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用し、水洗いを十分行ってください。

3) 右のことはお避けください。



### ■その他の注意事項

火気のそば、又は真夏の車内、トランクルームなど、高温の場所に長時間置かないようにしてください。変形の原因となります。

株式会社シマノ

本社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地 ☎0120-861130  
シマノホームページアドレス：http://www.shimano.com

IM-OC012K-01